



富士市中学校

部活動地域連携・地域移行つつしん

まずは、休日の地域連携・地域移行を目指します。

令和6年7月 富士市教育委員会 創刊号

休日(土日・祝日)の部活動の仕組みが変わっていきます

中学校の部活動は、よりよい人間関係を学ぶ機会や、自己肯定感を高める機会として、教育の意義や役割を果たしてきました。しかし、急激な少子化により、単独校で団体種目のチーム編成ができなかったり、部活動の種類が少ないことでやりたい活動ができなかったりといった状況が生まれています。

このような中、令和4年12月に、国から、休日の学校部活動を地域と連携して活動したり、地域クラブに移行したりしていく方針が示されました。そこで富士市では、令和5年度に、「部活動地域移行検討懇話会」を立ち上げ、子どもたちにとって持続可能で望ましい部活動の在り方について検討を進めてきました。

この懇話会で出された意見を踏まえ、本市では、次の3点を大切に、休日に様々な活動に取り組めるよう、新しい仕組みの構築を推進してまいります。

- ①どの子にとっても自分のやりたいスポーツ活動や文化活動に取り組むことができる。
- ②休日に部活動指導を望まない教員の負担を解消できる。
- ③地域のスポーツ活動、文化活動の活性化につなげる。

これまで

【学校部活動（平日・休日）】

- ・学校が主体となって行う
- ・主に顧問（教員）が指導
- ・主に学校で活動
- ・学校によって部活動の種目が異なる
- ・団体種目においては、複数校からなる「合同チーム」が編成されていることがある



これからのイメージ

【学校部活動（平日）】

- ・学校が主体となって行う
 - ・主に顧問（教員）が指導
 - ・主に学校で活動
- ※これまでの活動と変わりません



【地域連携・地域移行（休日）】

- ・休日の学校部活動を、地域の人材やスポーツ・文化団体の指導者が外部指導者や部活動指導員として指導に当たります。（地域連携といいます）
- ・休日は学校部活動としてではなく、地域クラブとして活動します。指導は地域の人材やスポーツ・文化団体の指導者が担います。（地域移行といいます）



令和6年度の予定

休日の地域連携・地域移行を進めるため、

○令和6年7月から、富士市中学校部活動地域移行協議会において、子どもたちの持続可能な活動機会の在り方について協議していきます。

○令和6年度、以下の種目において実証的モデル事業を試験的に実施し、そこで得た成果や課題を検証します。

※下記の種目等以外についても、団体等と協議しながら、実施できる体制が整い次第、実証的モデル事業を開始していく予定です。

実証的モデル事業の内容は、現在調整中ですので、変更の可能性があります。詳細については、後日お知らせいたします。



【スポーツ競技 実証的モデル事業】

野球



地域・エリアで

学校を越えた仲間づくり

- 市内を6エリアに分け、複数の学校の仲間と一緒に活動
- 富士市野球連盟に委託
- 9月以降に開催
- 会場・保険料・連絡先等は調整中

※対象は中学生

剣道



技術段階に応じた

学校を越えた仲間づくり

- 段階別講座の開催
(初心者対象・中学生全般対象)
- 7月以降、午前9時～12時 月1回程度開催
 - ・7月7日(日) 初心者対象【鷹岡中】
 - ・9月28日(土) 中学生全般対象【岩北小・南小】
 - ・10/12(土)、11/3(日)、2/1(土)に開催
- 富士市剣道連盟に委託
- 保険料：1回 50円
- 連絡先：fujikenren_endo@yahoo.co.jp

※対象は中学生

ハンドボール



新しいスポーツ経験

平日も活動

- 学校部活動にない種目の開催
- 8月から毎週土曜日午後5時～午後7時にハンドボール体験会を実施
- 場所：吉原第二中学校体育館
- 富士市ハンドボール協会に委託
- 保険料については調整中
- 連絡先：fumikazu.suzuki@gmail.com

※対象は中学生

【文化芸術活動 実証的モデル事業】

各種文化活動体験会



自分で選べる

新しい文化・芸術活動経験

- 2回の体験会を開催
- 日時：(1回目)8月4日(日) 午前中
(2回目)10月19日(土) 午前中
- 場所：富士市教育プラザ
- ※対象は小5～中2

吹奏楽 楽器別練習会



ニーズに応じた

学校を越えた仲間づくり

- 楽器ごとの練習会を複数回開催予定
- 1回目は9月を予定
- ※対象は中1～中2
(吹奏楽の活動をしている人)



参加する場合は、現地集合・現地解散をお願いします。
モデル事業の参加はいずれも無料ですが、個人で保険に入っていたく必要があります。

部活動地域連携・地域移行 Q & A

Q 本格的に地域連携・地域移行されるのは、いつから始まりますか？

- ・令和8年度以降、準備が整った種目から随時地域連携・地域移行化する予定です。

Q 全ての種目が地域連携・地域移行するのですか？

- ・最終的には既存の部活動種目全ての地域連携・地域移行化を見込んでおります。
- ・既存の部活動種目のほか、新規の種目についても体験の機会を確保したいと考えております。

Q 実施主体はどうなりますか？

- ・富士市においては、まずは市スポーツ協会・市文化連盟を構成する各スポーツ団体・文化団体等に依頼する予定です。
- ・また、民間クラブ等への依頼も検討していく予定です。

Q 指導者は変わるのですか？

- ・原則としてスポーツ団体・文化団体等の指導者が指導することとなりますが、部活動指導を希望する教員が兼職兼業許可を取ってその団体に所属し指導することもあります。

Q 費用はどうなりますか？

- ・スポーツ保険や指導者謝金、その他運営に必要な経費を基に、参加者に負担していただくこととなります。
- ・参加人数の違い等から、それぞれの種目によって費用の額が異なることが想定されます。
- ・今後、適正な費用負担について、協議会において審議していく予定です。

Q 試合やコンクールはどうなりますか？

- ・通常、公式試合や練習試合、コンクール等は休日に実施されることから、地域連携・地域移行化した後の参加については、現在調整中です。

Q 富士市をいくつかのエリアに分けて、エリア毎に行うのですか？

- ・種目によっては、エリア制を採用する見込みです。

Q 平日の部活と異なる種目等に参加してもよいですか？

- ・構いません。子どもたちがやりたいスポーツ活動や文化活動に取り組むきっかけをつくっていきます。

今後の検討状況等については、本つうしんでお知らせしていきます。



Q 地域連携・地域移行化された種目への参加は義務ですか？

- ・参加は任意です。なお、現行の部活動の加入についても、希望制となっています。

○富士市中学校部活動地域連携・地域移行について、これまでの本市の取組や懇話会の議事録等は、富士市ウェブサイトでご覧いただけます。



<お問い合わせ>

【教育総務課】

教育政策担当

55-2865